

発行 伊豆の国市商工会 発行日 平成24年 10月1日
 発行人 会長 土屋龍太郎 電話 055-949-3090(本所代表)
 URL http://www.izunokuni.org/ E-mail izunokuni@dolphin.ocn.ne.jp

平成24年度県下統一標語

「目指せ！
 日本一の地域企業力
 ふじのくにの商工会」

葦山商工祭 2012 ~がんばろう日本2012~

模擬店多数!

10/21(日) 10:00~15:30 ※雨天決行

会場：葦山時代劇場ひだまり広場

楽しい催しや出店がいっぱい
 会場/葦山時代劇場ひだまり広場
大抽選会で...
 豪華景品をGETしちゃおう!!
 ●景品テレビ、BLDプレーヤー他豪華景品多数!!
 ●前売りにら券を購入して抽選券をGET!
 只今、いら券発売中! 1セット(200円)2,000円
 ※抽選券1枚につき1枚の抽選券をGET出来ます

出店

焼きそば、かき氷、フランクフルト、コロケ、チキンバー、ケバブ、焼きもちこし、輪投げ、ベトナム料理、グリーンカレー他多数!

展示

葦山反射炉をもっと知ろう!!
 ~ 反射炉を世界遺産に ~

大抽選会

にら券で抽選券(10にら)を買って、豪華景品を当てよう!

※「液晶テレビ」、「ブルーレイレコーダー」、「ルンバ」、「iPad」他景品多数!!

舞台イベント

- ★葦山高校 吹奏楽部
- ★伊豆中央高校 軽音楽部
- ★葦山中学校 演劇部
- ★葦山中学校 吹奏楽部
- ★立花寿美女の会
- ★輪舞会
- ★三島高校 チアリーダー部 Jelly Beans
- ★少林寺拳法 伊豆長岡道院/葦山道院
- ★伊豆の国市チアリーダーチーム(POWERFUL KIDS)
- ★よさこいソーラン絆
- ★葦山時代劇場付属劇団「いず夢」
- ★オカリナサークルすばる
- ★天城連峰太鼓



前売り
 にら券
 発売中!

前売りにら券販売所

- 伊豆の国市商工会本所・各支所
- 三島屋酒店(南條)
- ヨゴサワ薬局(多田)
- さかいや食品(中)

※駐車場が少ないため
 公共交通機関をご利用下さい。

- 1セット 2,000円(200にら)
- 前売り「にら券」には抽選券1枚付

ただ今受付中! 住宅新築及びリフォーム助成事業

*** 30万円以上の工事・リフォームに助成金が出ます ***
 (伊豆の国市内に建っている、または建設予定の住宅に限ります)

◆ 助成金を受けるには ... 着工前の申請が必要です

- ①伊豆の国市内に建っている、または建設予定の住宅で、工事金額が30万円以上の新築・増改築・修繕等の工事が対象です。(市外にお住まいでも転入予定の方は申請できます)
- ②伊豆の国市内で営業していて、本助成事業に登録されている施工業者に工事をご依頼下さい。(未登録の業者様は商工会にご相談ください)

〈助成額〉
 工事金額の
 15%
 最高100万円!

詳細は商工会にお問い合わせ下さるか、HPをご覧ください。

■申込み・問合せ先 <伊豆の国市商工会本所 055-949-3090>

伊豆の国市商工会経済対策住宅建設等助成金事業
 30万円以上の工事・リフォームに助成金が出ます!
 補助金を利用して一世帯住宅に...
 このまちで暮らしていきましょう

第36回 伊豆長岡商工祭

【開催日時】 平成24年11月18日(日)
 【開催場所】 伊豆長岡庁舎前広場

【恒例!】

- ♪お楽しみ大福引抽選会
- ♪ゆうゆうカード大抽選会
- ♪寿光幼稚園鼓笛隊パレード
- ♪投げもち
- ♪華やかなステージ

商工会員による模擬店がたくさん出ます!



【昨年の様子・餅まき】

お知らせ 長年親しまれてきた「大仁収穫祭」は24年から「JA祭り」と統合して葦山グリーンプラザで開催されます。
 JA祭り開催日:平成24年11月24日(土)

㈱日本政策金融公庫 静岡支店 農林水産事業
 農林漁業者、食品の加工流通業者のための

「臨時相談窓口」

のお知らせ

要予約 ◆前日までにご予約下さい。
 (TEL 054-205-6070)

◇日時・場所
 平成24年11月22日(木) 13:00~15:00
 日本政策金融公庫 沼津支店3階
 (沼津市市場町5-7 tel/055-931-5282)
 ◇ご相談の対象者
 農林漁業者の方、食品加工流通業者の方、
 新規に 農業・食品加工等をお考えの方

ご不明な点は日本政策金融公庫 静岡支店 農林水産事業へ TEL:054-205-6070

工業・建設部会視察研修 (日帰り) ☆小江戸、川越「蔵の街」視察 & 会員限定 秋の紅葉真っ盛りの高尾山散策☆

- 日時 : 平成24年11月11日(日) 7:00出発~20:20頃
- 視察地 : 小江戸、川越「蔵の街」(埼玉県川越市) 高尾山、紅葉(東京都八王子市) *往復ケーブルカー使用
- 募集定員 : 40名(先着順・定員になり次第締め切り)
- 参加対象者 : 商工会の会員企業及び会員家族、従業員及び従業員家族
- 参加費 : 1人/ 5,000円(入場料・夕食代・バス代込み)
- 申込・問合せ先 伊豆の国市商工会本所 055-949-3090 *当日集金

従業員の福利厚生として活用していただいても結構です。



若手起業家のアイデアに学ぶ 農・商・工が繋がる時

日時 平成24年10月4日(木)13:30~16:00

会場 長岡総合会館アクシスかつらぎ “多目的ホール”

<第1部> 講演会(13:30~14:30)

講師 加藤百合子 さん
 (株式会社 エムスクエア・ラボ代表)

<第2部> 交流会(14:45~16:00)

対象者 伊豆の国市商工会関係者
 農商工連携に興味のある方
 定員 50名 参加費無料

主催:伊豆の国市商工会女性部
 共催:静岡県/NPO法人静岡県男女共同参画センター交流会議
 協働:(社)三島田方法人会女性部会 葦山・大仁・長岡支部
 お問い合わせ・お申込み:伊豆の国市商工会女性部 (055-949-3090)



何が生まれる!

~日本政策金融公庫 国民生活事業による~ 『一日公庫』in 伊豆の国市商工会 のご案内

この度日本公庫と連携し、当商工会にて下記の日程で「一日公庫」を開催します。「一日公庫」では、日本公庫の融資担当者が、融資のお申込をいただいたお客様とご面談し、審査をします。

開催日:平成24年11月7日(水)
 時間:午前10時~午後3時
 場所:伊豆の国市商工会本所(伊豆の国市四日町290)

要予約

こんなご要望はありますか?

- ✓震災や円高の影響で、売上げが落ち込んでいたが、年末・年始に向けて忙しくないそうなので、仕入資金を手当てしたい。
 - ✓従業員へ年末のボーナスを出してあげたいので、資金を準備したい。
 - ✓設備が老朽化したので、新しいものに買い替えたい。
- など、さまざまなご要望に「一日公庫」をご活用いただけます。

お申込み締切日 10月31日(水)

申し込み方法につきましては、商工会にお問い合わせ下さい。
 所定の書類が必要です。(伊豆の国市商工会)055-949-3090

プレミアム商品券取扱い事業所追加のお知らせ

- そば処 橋本 伊豆の国市長岡150-4 055-948-1262
 - (有)クリーニングショップ白洋舎(伊豆長岡) 伊豆の国市古奈117-7 055-947-0342
 - ボイラー風呂のイリヤマ 伊豆の国市寺家482-10 055-949-1437
 - (有)岩城自動車工業 伊豆の国市奈古谷954 055-949-0803
 - クリンハウス(株) 伊豆の国市南条452 055-949-0409
- ☆プレミアム商品券はただ今発売中です!
 <販売場所>伊豆の国市商工会 本所・大仁支所・伊豆長岡支所
 ※市内の三島信用金庫各支店窓口での販売は9月21日で終了しました。

事業承継セミナー + 企業防災講座 <共催> さんしん同友会

去る9月17日、伊豆の国市あやめ会館多目的ホールにて、さんしん同友会との共催による経営セミナーを行いました。「事業承継対策」として県事業引き継ぎ支援センター・吉川匡則さん、「事業所の防災対策」として県東部危機管理理局・庄司雅昭さんをお迎えしてお話を伺いました。



事業承継では、静岡県内に1か所設置された同センターの説明及び事例紹介がなされました。

女性部視察研修

●平山郁夫シルクロード美術館と清里ハイランドパーク



商工会女性部(部長:天野さより)では、9月13日バス2台総勢70名で山梨方面へ行ってきました。平山郁夫シルクロード美術館では、壮大な作品に感銘を受け、清里ハイランドパークでは雄大な八ヶ岳の景観に感動しました。しっかり買い物もし、山梨県の経済に貢献してきました。(^^)

女性部では部員をただ今熱烈募集中です!

税務署からお知らせ

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

これまで個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方が対象とされていた記帳と帳簿書類の保存制度は、平成26年1月から所得の合計額にかかわらず、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方が対象となります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税の申告が必要ない方も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) に掲載されていますので、ご覧ください。

詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。

10/12 (金) 建築無料相談

●毎月第2金曜日
〈18:00~20:30〉
伊豆の国市商工会
伊豆長岡支所にて

商工会建設部会の専門指導員が増改築の費用、工事規模、工期などについてのご指導・ご相談に応じます。

「丸のこ」振動工具等取扱い作業従事者教育のご案内

丸のこ等(携帯用丸のこ盤、携帯用丸のこ、可搬式丸のこ盤)の安全作業に必要な基本的知識や正しい使用方法を理解して、労働災害を防ぎましょう。



- ・日 時: 平成24年10月28日(日)
8:00 受付 → 丸のこ
12:50 受付 → 振動工具
- ・会 場: 伊東市吉田区民会館(伊東市吉田571-2)
- ・受講資格: 18歳以上 (男女とも受講できます)
- ・受講料: 両方受講 12,000円 テキスト代・昼食を含む
どちらか一方 6,000円 テキスト代のみ
- ・申し込み〆切 10月15日(月) ※定員50名
- ・申し込み方法…申請には所定の用紙に必要事項を記入・捺印のうえ写真2枚が必要です。
詳しくは静岡県工業連合会にお問い合わせ下さい。
TEL054-202-2500

10月の主な行事、講演会予定など

- ・10/1 住宅新築リフォーム助成事業第10回審査会
- ・10/4 セミナー「農・商・工が繋がる時」(女性部)
- ・10/10 共済還元旅行(東京・スカイツリー他)
- ・10/11 総務委員会
- ・10/11 伊豆長岡商工祭実行委員会
- ・10/12 建築無料相談(伊豆長岡支所)
- ・10/15 住宅新築リフォーム助成事業第11回審査会
- ・10/18 駿豆地区商工振興懇話会事務局長会議(小山)
- ・10/21 菰山商工祭
- ・10/24 第3回理事会
- ・10/31 住宅新築リフォーム助成事業第12回審査会

【編集部(活性化委員会)よりお知らせ】
地域・企業の情報等ありましたら取材に伺います。商工会まで気軽にご連絡下さい。

土屋龍太郎会長の

“ふる里を考えるコラム” <その3>

平成24年10月1日

大仁収穫祭を発展させるために

永年、行政と部農会及び商工会を始めとする各種団体により、大仁(市役所大仁支所とJA伊豆の国の田中支店)で開催されてきた産業祭(収穫祭)が、24年からJA伊豆の国主催の「秋の収穫祭」として、菰山グリーンプラザで開催されることになりました。

元々、農業振興を目的とした事業であり、部農会の皆さんが持ち寄った自慢の農作物の品評会が主で、出品された農作物が安く買えるということで、人気がありました。商工会等の団体は、その脇役として賑わいづくりに協力して参りました。

一方で、「大仁のイベントが減ってさみしい。」という声が聞かれます。商工会と致しましては、大仁地区会員による新商品の発表の場が無くなってしまいうという不具合も生じました。

そこで、農業関係の皆さんと商工業者(観光事業者を含む)が連携して、産業を振興しようという産業祭の発想に立ち帰り、「伊豆の国市産業祭 農・商・工連携、6次産業フェア」として復活させてはどうかと考えています。

「伊豆の国市産業祭」は、市内で同様な取組みを始める事業者を拡大することと、地元事業者の連携や意欲的な新商品を広く市民に周知し支持を得ることで、経済の地域内循環の拡大を図ることを目的としています。

同事業を、JAと伊豆の国市観光協会との協同開催で実施することを考えています。



【大仁収穫祭】

～伊豆の国市産業振興会設立及び産業祭実施の提案～

○伊豆の国市の特徴

伊豆の国市は、特徴が無い、特産品が無いという話をよく聞きますが、飛びぬけたものはありませんが、そこそこのレベルで何でもあるという方が、正解ではないでしょうか。宿泊施設、医療施設、歴史文化資産、農業生産地、農村・自然景観等の既存資産に加えて、スポーツ施設、動物愛護施設も計画されています。

○外来者の視点

県の総合計画における伊豆の方向性は、「住んで良し、訪れて良し」であります。観光交流客は外来消費者、他所から来て消費してくれる人だと言った人がいます。その外来消費者が求めているのは、温泉・宿泊・土産物だけではなく、地域の歴史・文化や自然景観等地域全体の魅力、或いは住民の暮らしぶりも、含まれています。

○地方の自立

かつての中央集権的な社会では、全国に傘下団体を持つ全農、全観、全国〇〇等が、中央官庁を相手に利権を、奪い合う構図でした。地方分権に(名目)移行した現在では、地域ごとに事業者が連携し、自治体と市民を巻き込んで、地域の将来像を描かなければなりません。農・商・工の連携や6次産業化による地域経済の振興は、その手段と位置付けられています。

○伊豆の国市産業振興会

市内の事業者団体である商工会、観光協会、JA等が、地域経済の振興を目的に連携する由比産業振興会的な取組みを、提案します。

地域の経済は、地域の実状に応じて様々ですが、1次から2次、3次産業が、網の目のように絡み合っています。元々、観光協会は、全産業を網羅した形になっています。それに、商工業の事業者団体と農家の集合体加わって、地域経済の視点から将来像を描き、具体的な取組みに協働する組織体を、イメージしています。

○伊豆の国市産業祭

その活動のチェック事業として、伊豆の国市産業祭「農・商・工連携、6次産業フェア」を提案します。市内で採れた・加工したもの、市内の誰かと誰かが連携したものを、市民に紹介するための場づくりです。併せて、一定期間の取組みの成果を発表する機会と位置付ければ、産業振興の一里塚になるという次第です。波及版として、朝市の定例開催なども考えられます。